

花あみルーム<ミニ>で作る シロツメクサのブローチ

※「花あみルーム<ミニ>」、「タッセルメーカー<ラージ>」の使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。



<使用道具>

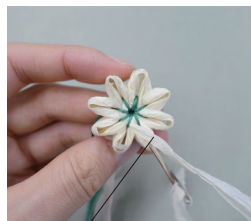
花あみルーム<ミニ>
とじ針※花あみルーム<ミニ>の商品に付属しています。
タッセルメーカー<ラージ>
カットワークはさみ115

<材料>

(a) パピー リーフィー 白 約3.5m
(b) パピー アラビス グリーン 約3m
(c) オリムパス エミーグランデ グリーン 約3m
(d) オリムパス エミーグランデハウス グリーン 約5m
(e) コサージュピン (25mm) 1個

<作り方>

- ①花あみルーム<ミニ>のサークル枠で花モチーフを作ります。
(a) の糸で、糸端を10cmほど残して巻き始め、5周巻きます。
最後の糸端も10cmほど残してカットします。
中心部分は(d) の糸 (約50cm) でかがります。こちらも糸端はそれぞれ10cm残し、モチーフの裏側でしっかり結びます。全ての糸端がモチーフの裏側から出るようにします。
- ②お花の形を整えます。花びらを立てるように手でほぐし、立体的な形にします。
- ③同様にお花をもう1つ作ります。



花の表側に出ている糸端を
花びらの中を通して裏側に
出す



このように、全ての糸端を
花の裏側に出す

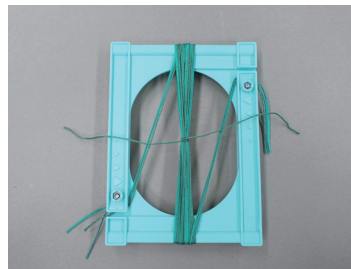


花びらを上方方向に立てるように
ほぐして立体的な形に整える

- ④タッセルメーカー<ラージ>を使って、タッセルを作ります。
タッセルメーカーを6cmサイズにセットし、(b)・(c)・(d) の3種類の糸 (各約3m) をまとめて持って、一度に巻いていきます。タッセルメーカーに8回巻き、中心を (d) の糸 (約50cm) で結びます。
- ⑤束の両端をカットし、半分に折ります。この時、中心を結んだ結び目が内側になるように折ります。



3種類の糸を一度に持つ



タッセルメーカーに巻き、中心を結ぶ



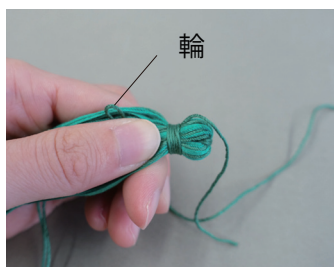
中心の結び目が内側になるように
半分に折る

クロバー株式会社

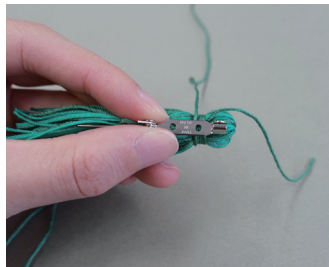
花あみルーム<ミニ>で作るシロツメクサのブローチ 2-1

⑥タッセルの頭を作ります。(d)の糸を約1mにカットします。商品付属の説明書の「タッセルの頭を作る」と同じ方法(まとめ結び)で作りますが、首を約1.5cmの長さにするので、最初に糸を輪にして置くときに、大きめの輪(2〜3cm程度)を作ります。
まず4〜5回巻き、ピンを外した状態のブローチピンを上置き、さらにブローチピンの上から糸を巻いてブローチピンを固定します。
この時、糸はしっかりきつめに巻いてください。終わりの糸端は、最初に作った輪に通して、最初の糸端を引くと、輪が巻いた糸の中に入って行きます。
余分な糸端はカットします。

⑦タッセルの端を切りそろえます。



輪を大きめに作って、タッセルの首に糸を巻いていく。



4〜5回巻いたらブローチピンを置き、そのままブローチピンを固定するように巻いていく。



ブローチピンがしっかり固定されるまで巻き付ける。



終わりの糸端を、最初の輪の中に入れ、最初の糸端を引いて輪を巻いた糸の中に入れ、余分な糸端はカットする。



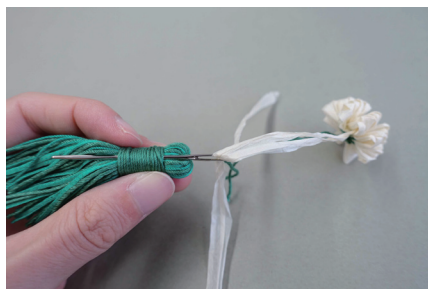
タッセルの端を切りそろえる。

⑧花の裏側から出ている糸端全てをとじ針に通し、タッセルの首に巻いてある糸の中に通し、タッセルに花を取り付けます。
もう1つの花も同様にします。

⑨タッセルの端からはみ出している糸端をカットして完成です。



とじ針に全ての糸端を通す。



タッセルの首に差し込み、花をタッセルに取り付ける。



花を2つ取り付けられたらタッセルの端からはみ出している糸端をカットする。



完成



↓裏側

クロバー株式会社

花あみルーム<ミニ>で作るシロツメクサのブローチ 2-2